

平成 24 年 2 月 6 日

沖縄県がん診療連携協議会幹事会委員各位

相談支援部会
樋口 美智子

『患者のためのチェックリスト』に対する医師による確認文書について」の
配布資料作成の提案

資料にあるように、「患者必携」のなかの「地域の療養情報」である『おきなわがんサポートハンドブック（第2版）』が、本年2月29日に完成予定である。

この中に、「がんの疑いがあると言われてから治療が終わるまでに確認しておく
と良いリスト☑」というページがある。

これを、翻案して、『患者のためのチェックリスト』に対する医師による確認文書について』として、沖縄県のがん診療に携わる全ての医師に配布してはどうか。
ご検討いただきたい。

平成 24 年 2 月 6 日

がん診療に携わっている医師の皆さまへ

沖縄県がん診療連携協議会相談支援部会

「患者のためのチェックリスト」に対する医師による確認文書（案）について

このたび「患者必携」のなかの「地域の療養情報」である『おきなわがんサポートハンドブック（第2版）』が完成し、本年5月から、県内の医療機関を通じて、がん患者さんやそのご家族および関係者に無料配布が始まります。

この中に、「がんの疑いがあると言われてから治療が終わるまでに確認しておくという良いリスト 」というページがあります。

今後、一部のがん患者さんではありますが、このチェックリストを利用することが想定されますので、今回これを、翻案して、『「患者のためのチェックリスト」に対する医師による確認文書について』として、がん診療に携わっている皆様に配布致します。

<がんの疑いがあると言われてから治療が終わるまでに確認しておくという良いリスト>

①治療全体を通じて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- 利用できる各種の窓口の連絡方法と、どんなときにどんなことが聞けるのか、確認しましたか？
- 苦しいこと・つらいこと（気分の落ち込み・不安・不眠・痛み・食欲不振など）は主治医に全て伝えてありますか？
- 痛みを完全にとってもらっていますか？
- 気分の落ち込み・不安・不眠などについて、満足のいく説明と対応をしてもらっていますか？
- 呼吸苦、胸水、腹水、だるさ、食欲不振などの症状について、満足のいく説明と対応をしてもらっていますか？
- 地域で利用できる制度やサービスを確認しましたか？
- 代替補完療法・健康食品・サプリメントを利用するときは、メリット（良い点）・デメリット（悪い点）を確認しましたか？

②疑いがあると言われてから治療開始まで・・・・・・・・・・・・・・・・

- 十分な時間（30分以上）をとってご家族や友人と一緒に説明を受けましたか？
- 説明を受ける際に、看護師などに立ち会ってもらいましたか？
- 自分の正式な病名と病期について理解しましたか？
- あなたが勧められた治療法は標準治療、または科学的根拠（エビデンス）のある治療ですか？

- 通院する医療機関の診療内容や体制を確認しましたか？
- セカンドオピニオン（他の医師の意見）を取りましたか？
- 治療中の生活において、あなたが大事にしたいことを主治医に伝えましたか？
- あなたが勧められた治療法がなぜよいのか、またその具体的な予定を理解できましたか？

③治療開始後・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

- 今後の検査の予定を具体的に書いて整理しましたか？
- 今後の治療（手術療法または化学療法または放射線療法、あるいはそれらの組み合わせなのか、外来治療または入院治療なのか）の予定を具体的に書いて整理しましたか？
- 副作用（吐き気、しびれ、白血球や血小板の減少など）について、満足のいく説明と対応をしてもらっていますか？
- 治療にかかる費用の目安について確認しましたか？
- 民間保険や各種制度（高額療養費制度等）の手続きをしましたか？
- 治療結果や体調の記録をとっていますか？
- 食事や薬についての説明を受けましたか？
- 同じ病気の仲間と思いを分かち合い、情報を得ていますか？

④初回治療後もがんが残ったとき・転移・再発した時・・・・・・・・

- 現在の病状や今後の見通しを聞いていますか？
- 今できる治療法とその目的を理解していますか？
- これからのことについて主治医やご家族と話し合っていますか？